

第31回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖

レース公示

NOTICE OF RACE

1. 主 催：公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団（以下、YMFS）
2. 公 認：公益財団法人 日本セーリング連盟（2022-52）
3. 運営協力：NPO 法人 静岡県セーリング連盟
4. 協 賛：ヤマハ株式会社、株式会社ワイズギア、株式会社ノースセールジャパン、パフォーマンスセイルクラフトジャパン株式会社、
5. 後 援：スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、静岡県、静岡県教育委員会、公益財団法人静岡県スポーツ協会、浜松市、浜松市教育委員会、公益財団法人浜松市スポーツ協会、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、NHK 静岡放送局、静岡第一テレビ、テレビ静岡、K-mix、FM Haro!、一般社団法人日本オプティミストディンギー協会、一般社団法人日本レーザークラス協会、日本 420 協会
6. 協 力：静岡県立三ヶ日青年の家
7. 開催場所：静岡県立三ヶ日青年の家
〒431-1402 静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑 523-1
TEL：053-526-7156 HP：<http://mikkabi.mfp.jp/>
(注) 参加隻数の状況により、参加隻数に制限を行う場合があります。
公式 NoR は、大会公式ホームページ内で案内します。
8. 期 間：2023 年（令和 5 年）3 月 19 日（日）～21 日（火/祝）

9. 対象者及び対象種目

- 9-1 対象者はレース公示 14.記載の参加資格に準じるジュニア及びユース選手
- 9-2 競技種目
 - ・1人乗り：OP 級（初級/上級）、ILCA4(4.7 級)、ILCA6(ラジアル級)

・2人乗り：420級

(注) ILCA4、ILCA6は、2023年ユース選考ランキング対象大会である。

10. 大会日程

3月18日(土)	13:00~16:30	受付/計測 (練習は不可)
3月19日(日)	9:00	受付/計測
	10:30~	開会式/リーダーミーティング
	11:55 (A海面)	最初のクラス予告信号 <引き続きレース>
	12:25 (B海面)	最初のクラス予告信号 <引き続きレース>
3月20日(月)	08:30~	リーダーミーティング
	09:55~	最初のクラス予告信号 <引き続きレース>
3月21日(火/祝)	08:30~	リーダーミーティング
	09:55~	最初のクラス予告信号 <引き続きレース>
	14:00~	成績発表/閉会式

11. レース数及びレースの成立

- 11-1 全てのクラスは、7レースを予定。大会は、3レースで成立とする。
- 11-2 1日に実施する各クラスのレース数は、最大4レースとする。
- 11-3 各クラスの最終日は12:30より後に予告信号を発しない。

12. 適用規則：本大会は、国際セーリング競技規則 2021-2024 (以下規則)、クラスルール、SAILING INSTRUCTIONS (帆走指示書) 及び本 NOTICE OF RACE により実施する。

13. 競技方法：各競技種目のフリートレースとする。

14. 参加資格

- (1) ILCA4(4.7)対象年齢 2006年1月1日~2011年12月31日までに生まれた者
ILCA6(Radial)Youth 対象年齢 2005年1月1日~2008年12月31日までに生まれた者
- (2) 日本セーリング連盟会員、および当該クラス協会会員登録済みの者
・但しOP初級は未登録者でも参加を認める。
- (3) U17においては、2023年12月31日時点で満17歳未満(2006年12月31日以降生まれ)の乗員で構成されたチームであること。
- (4) 当該クラス協会および主催者が参加を認めた者。
- (5) 参加資格の疑義は、当該クラス協会と協議し最終決定する。

15. 参加申込方法

- (1) 参加申し込みは、大会公式HPの『オンラインエントリーフォーム』に入力し、必要な参加料を支払うことにより、参加申込みを完了することができる。 <https://www.ymfs.jp/>

***参加申込締切日 2023年3月3日(金)**

<問い合わせ先>

〒438-8501 静岡県磐田市新貝 2500

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団 事務局宛

TEL. 0538-32-9827 FAX. 0538-32-1112 E mail. webmaster@ymfs.jp

(注) 参加申込を確認し、振込金額を参加チームへ送信します。

<参加料>

1人乗り：7,000円(1艇)

2人乗り：15,000円(1艇)

<参加料・送金先>

みずほ銀行 浜松法人支店 普通口座 3500345

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団 競技会口

***振込締切 2023年3月10日(金)**

(注) 大会事務局の金額提示を受け、振込手続きをお願いします。

(2) 3月3日以降のレイトエントリーは認めない。

(3) 申込後の不参加申し出について

- ・申込締切日後の不参加申し出：参加料を返却せず、DNCとして記録する。
- ・申込締切日前の不参加申し出：返金手数料(1,000円)を差し引いた金額を返却する。

16. SAILING INSTRUCTIONS 帆走指示書の交付

帆走指示書は、大会公式ホームページに公示する。

17. レースエリア

- (1) レースエリアは、「静岡県立 三ヶ日青年の家」沖に2海面を設置する。
- (2) コースは、トラペゾイドコース、トライアングルコース、又はソーセージコースとする。

18. 計測

- 18-1 大会に参加する競技艇は、計測を受けなければならない。
- 18-2 ILCA艇は大会受付時に、記入済の計測フォームを提出することで計測を完了させなければならない。
- 18-3 OP級上級は、計測書類(Measurement form/Measurement Certificate)を持参し、提示を求められた場合は提示しなければならない。
- 18-4 計測はテクニカル委員会の判断により、実施される。
- 18-5 大会期間中、レース委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

19. [DP] [NP] 安全

- 19-1 各競技艇は、バウライン(クラス規則に準ずる)を搭載し、その一端はバウアイに結び付けられていなければならない(OP級はクラスルールに準ずる)。ILCA艇は、直径6mm以上、長さ5m以上のバウラインとする。

19-2 ILCA 艇はマストトップに 着脱可能な 浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。

20. 責任の否認： 競技者は、自己の責任において大会に参加するものとする。

21. チャーター艇： 本年度の大会ではチャーター艇の用意はありません。

22. 賞

22-1 下記の賞を授与するが、参加隻数によって賞を変更する場合がある。

- ・ ILCA6(ラジアル) (総合) 1位～3位
- ・ ILCA4(4.7) (総合) 1位～3位
- ・ OP級(上級) (総合) 1位～3位
- (初級) (総合) 1位～3位
- ・ 420級 (総合) 1位～3位

22-2 賞は、参加隻数によって変更する場合がある。その場合は大会公式ホームページに公示する。

23. 2023年ILCA6(ラジアル)ユース / ILCA4(4.7)ユース世界選手権等代表選手選考選考について

23-1 『2023年ILCA6(Radial)ユース/ILCA4(4.7)ユース世界選手権等代表選手選考方針』を参照のこと。

24. 支援艇

24-1 支援艇を持参するクラブは、申請用紙に記載の上、大会事務局に申込みすること。

24-2 浜名湖航行の際、通行許可書が必要となるため、期限までに申込みし、大会事務局へ航行許可書を申請する。

25. 保険の加入

参加選手、指導者、支援者は、有効な傷害保険、第三者賠償責任保険に加入すること。

26. 大会の撮影映像、画像の使用について

本大会で撮影された映像及び画像は、YMFSのホームページまたはパンフレット等に使用することがある。

27. その他

27-1 本大会はレースオフィスを設けず、登録、受付はオンラインで行う。

通告等は大会公式ホームページや、大会LINE(後日URLを公開)で行われる。

大会公式HP：<https://www.ymfs.jp/>

27-2 大会専用LINEオープンチャットは3月13日(月)に公開する。参加者は大会4日前までに登録・参加をしてください。

LINEは、レースコミッティーからの発信や出艇・帰着時間などの連絡用として使用する。



PW : scc31

短縮コード : <https://onl.bz/MBUqGX4>

オープンチャットで使用するプロフィール名は、参加者は「Sail No._氏名」

例① OPA 3000_浜名太郎、 例②LR 202104_浜名次郎 例③L4.7 202304_浜名花子

保護者は「所属_氏名」としてください。

尚、三ヶ日青年の家ハーバーの大会本部前にも補助的な位置づけとして競技者への通告を掲示するが、大会ホームページ上の公式掲示板を正式なものとしします。

(レース公示に含まれない追加情報)

参加者の健康管理、ならびに新型コロナウイルス感染症に関する対応

本大会は、公益財団法人日本セーリング連盟 (JSAF) が 2020 年 6 月に定めた「セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドライン」を遵守し、以下の行動を徹底することで、参加選手、指導者、保護者、運営支援者、運営スタッフなど全ての関係者の感染防止を目指すものとしします。

① 来場者個人調査票の提出 (別紙)

大会受付時 (18 日・19 日) に「来場者個人調査票」をご提出ください。

本データは新型コロナウイルス感染拡大防止の為、追跡調査に使われます。

選手、指導者、保護者、運営支援者、運営スタッフなど全ての関係者の提出をお願いします。

② 選手、指導者、保護者、運営支援者、運営スタッフなど全ての関係者は、大会公式 LINE を事前に登録し、大会当日の健康状態の報告をお願いします。

③ マリーナ内では、必ずマスクを着用し、ソーシャルディスタンスを保ち、こまめな手指消毒の徹底をお願いします。

- ④ 開会式、閉会式などの式典は通常の形式より変更します。詳細は別途ご案内します。
- ⑤ 選手・指導者、保護者の昼食は各自準備すること。(運営協力者・スタッフは除く)
- ⑥ ヨットハーバーに入場できる保護者の人数は選手1名に対して1名(運営協力者は除く)までとなるよう、ご協力をお願いします。また指導者も必要最低限の人数として下さい。
- ⑥ 選手は健康保険証のコピーの持参をお願いします。